

令和6年度「きらめき未来塾」思考道場

～ゲーム感覚で数学的な考え方を磨き、柔らかい思考力・発想力を育てる～

7月30日(火) 13:30～15:30 高志会館のカルチャーホールで、2年ぶりに数学者で東京理科大学名誉教授の秋山仁先生の特別授業が行われ、小学5、6年生約40人が算数の面白さを体験しました。保護者も参観して、会場全体で算数・数学の世界を味わいました。

第2回、第3回は、県内の5名の先生方が講師となり、楽しい授業を行い、子供たちはさまざまな操作活動や話し合い活動を通して、算数の楽しさを体感しました。



(左から) 養藤了佑講師 小里卓己講師 小澤愛実講師
中田裕大講師 杉本拓武講師

◆第1回 7月30日(火) 【特別授業 -算数と仲良くしよう-】 講師 秋山 仁 先生



120分の授業はあっという間でした。もっと算数と仲良しになれそうな予感がしてきました。内容と感想を紹介します。

<内容>

- 名医は出血させずに手術する(ESWL、二重風船)
- あなたが消した数を当てましょう
- 泥棒隠しと修学旅行
- 恋占いマジックと直交メビウスの雄雌検査
- 輪の2等分
- 数当てと嘘当て
- ノイズキャンセルと四角車輪の小さい模型
- 封筒タイル

<感想>

- ・だ円の性質や数の性質を新しく知ることができて楽しかった。もっと算数が好きになりました。
- ・外の風船を割らずに中の風船が割れたのがすごい。
- ・数をピッタリと当てられておもしろかった。9の倍数や2進法を利用していると知ることができてうれしい。
- ・騒音が逆の音でかき消されて聞こえなくなったのがすごかった。その様子をグラフで見せてもらえた。
- ・(保護者) 数学と仲直りという言葉が印象的でした。
- ・(保護者) 社会に出て数学なんて使うことないと思っていた自分が恥ずかしい。子どもと一緒に学びます。

◆第2回 8月7日(水)



◆第3回 8月19日(月)



【すごろくドボン、一刀切り】小里先生、【数理ゲーム必勝法】養藤先生 【なかまあつめ】中田先生、【タングラム】杉本先生

- ゲームで勝つ方法を探りながら、グループの人と仲良しに。
- 相手に「21」を言わせると勝つ「数取りゲーム」、ホワイトチョコを取らせると勝つ「板チョコゲーム」の必勝法を発見。
- 紙を折って、一度だけはさみで切っているいろいろな形を作り出す「一刀切り」。思い通りの形になるまで試行錯誤の繰り返し。用紙を追加するほど、みんな夢中。できた時は感動!

- できるだけ少ない回数で並べ替えて、同じ色を集める「なかまあつめ」。赤と黄色のコマをルールにそって並び換える操作活動を通し規則性を考えました。
- 世界的にも古くからあるタングラムに挑戦。今年は卵形のタングラムにも挑戦しました。